

【高橋館長からのメッセージ】

皆様こんにちは。暑い夏が過ぎ、9月は長雨と台風も接近しました。晴れた日には高く澄み渡った綺麗な青空が広がり、季節は秋と感ずる事ができます。夢の島熱帯植物館も秋の装いです。

今年も常陸大宮市で行われた「お化けカボチャコンテスト」に伺いました。そこで育てられたカボチャを当館前庭で展示しています。大きいものは70kgを超え、大人ひとりでは持てない大きさです。前庭に転がるカボチャの眺めは見応え充分。温室より先に前庭を目指すお客様も増えています。10月はカボチャを使ったイベントも数多く用意しています。詳しくは季節のイベント紹介をご覧ください。

さて、10月1日は都民の日です。東京都の施設である当館は入館無料です。東京150年事業で販売された「カップパッチ」を身につけた方は、9月29・30日が無料となります。皆様の御来館をお待ちしております。

夢の島公園は様々な改修工事が行われております。公園の入り口であるユーカリ橋も10月に利用できなくなり、公園の入り口も変更となっております。ご不便をお掛けし申し訳ありませんが、ご了承頂きますよう宜しくお願いいたします。

館長 高橋 将



▲ おばけカボチャが前庭にごろごろ！

季節イベントの紹介（イベント・展示担当：関）

心地よい季節になってきました。植物館ではイベント盛りだくさんです。「都民の日」(10/1)、「夢の島オータムフェスタ 2018」(10/7,8)は入館無料です。オータムフェスタには、ぜひ仮装でご来館ください。たくさんのおばけカボチャも皆様をお待ちしています、

【10月の企画展】「MKLab」オリジナルフォト作品展（9/4～10/14）

「ハロウィン・パーティー」（9/19～11/4）

《関連イベント》「ハロウィンフラワーアレンジメント教室」（10/27, 28）

《季節イベント》「夢の島オータムフェスタ 2018」(10/8,9) 「都民の日イベント」(10/1)

「ウィークエンドコンサート」(10/6,20) 「森の学校」予約制(10/13)

「ハーブの学校」予約制(10/14) 「ハチの巣内検体体験会」予約制(10/13)

「採みつデモンストレーション」(10/13) 「秋のクラフト教室」予約制(10/14)

★詳しくはイベントチラシで。または夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

温室で見られる植物の紹介（植物館植栽担当）

イビセラ・ルテアは、特異な形をしている果実が『悪魔の爪』や『トラの爪』などの別名もつけられるほど有名で、観賞用に栽培されています。果実ははじめ、曲がったオクラのような緑色で、熟して先端の部分がはじけます。そこから、刺の生えた長さ10センチほどの円柱状の種子が入った部分と、先端部の2本の長いかぎ針状の角状突起からなる形になり、動物にひっかけて運ばれ種子を散布します。

この変わった果実のほかは普通の植物に見えるのですが、食虫植物として認識されたのは、1989年と最近のことです。葉や茎など花以外の全体に細かい腺毛が生えていて、粘液を出して小さな虫を捕える、モウセンゴケやムシトリスミレと同じ粘りつけ式です。消化酵素は出さず、葉の上にいる微生物により分解された養分を腺毛から吸収しています。そのため、進化の初期段階の食虫植物ではないかと考えられています。

分布地の南米ブラジルからアルゼンチンの地域では多年草植物とされ、日本では春に種から育て寒くなるころ枯れてしまう一年草として扱われます。当館では、花が咲き始める夏から実が熟す秋まで、食虫植物温室で展示しています。



イビセラ・ルテア (ツノゴマ科)

◀ 花と実



▶ はじけた実

今月の花と果実



▲ディコリサンドラ・ティルシフロラ



▲タコノキ



▲サルビア・レウカンサ

♪この時期のお花たち♪

涼しさと共に、色の綺麗な花が目につくようになりました。公園内には彼岸花や唐辛子。大温室ではブッソウゲ。夏とは違った落ち着いた赤のバリエーションです。

これから元気が増すサルビア類は花期が長く楽しめます。スターフルーツ、パイナップル、バナナなど、果実の形も楽しめます。一杯無料です。【サービス券】団体不可

10/1～10/31
コーヒー・紅茶
一杯無料

予告：次回は10/25の発行予定です。